



SEADS研修生は新規就農を目指し、各地で実習を行っています。
 鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは
 こちらのQRコードから
 ご覧いただけます。

お米の栽培管理を学ぶ

5月29日（木）、庄内総合支庁農業技術普及課にて稲作の実践講座が開催され、1年生が参加しました。ここでは、稲作の栽培管理や生育調査方法について実践を通じて学び、品質・収量の安定確保を目指します。この日は、普及指導員の説明のもと、実際の圃場で苗を手に取り、一株あたりの分けつ数を数えました。



(庄内総合支庁農業技術普及課での生育調査の様子)

きゅうり産地へ視察

6月4日（水）、庄内地方でも有数のきゅうり産地である櫛引地域の選果施設ときゅうり団地を視察しました。きゅうり団地のハウス内には栽培に必要な設備が完備されており、初期コストが抑えられるという利点を踏まえ、研修生は就農作目の参考にしました。



(櫛引地区のきゅうり選果場の視察の様子)

多様な座学講座を開催

SEADSでは、外部から講師をお招きして、様々な座学を開催しています。鶴岡市こちらの相談員の三原美雪氏による健康相談講座では、日常生活における不安や悩み事についてツボ押しの方法などを交えながら、ご指導頂きました。（下図）また、植物生理IIの授業では、顕微鏡を用いて「トリコーム」と呼ばれる微細な毛の観察を行い、栽培管理の改良に役立つ知識を学びました。（右図）



(健康相談の座学)

SEADSギャラリー



(トリコームの観察の様子)



(修了生が初収穫のミニトマトを持参)



(SEADS農場でのさつまいもの
 植え付け作業)



(修了生の大山犬祭りへの参加の様子)